

ほっかいどう企業の森林づくり 実績

- ・制度の開始年：平成 19 年（2007 年）
- ・協定の締結数：63 件（令和 5 年 2 月 22 日現在）
- ・延べ面積：道内約 1,000ha
- ・取組事例（ピックアップ）

【生活協同組合コープさっぽろ】

これまでに全道 16 箇所で植樹活動を展開しており、当別町にある「Fの森」（道民の森内）では、各分野の森づくりの専門家の力を借りて、組合員が樹種選定や植え方などの森づくりの計画から実行、管理までを自ら行っています。植樹に合わせて、次回以降の植樹地の整備や枝打ち等の保育、これまでの植樹地を見て歩く森林散策も実施しています。



【日本たばこ産業株式会社】

令和 3 年に積丹町と 2 期目の協定を締結し、森林整備のほか森づくりイベントや木育活動を実施しています。イベントには、取引先企業の社員・ご家族に参加いただき、森づくりの輪を広げています。また、2 期目からは、新たに「森林利活用による地域振興」を活動の柱に掲げ、活動フィールドを活用した地域環境教育の開催や間伐材の利用促進にも取り組んでいます。



【北海道電力株式会社】

令和3年に北海道と協定を締結し、北海道立北の森づくり専門学院（北森カレッジ）の学生と共創の取組を実施しています。令和4年の活動としては、当別町の道民の森に設けた「ほくでん 北森カレッジ 共創の森」で植樹活動と勉強会を開催しました。北森カレッジの学生が授業で検討した樹種と植え方に基づき、ほくでんグループの社員と学生が植樹を行ったあと、社員と学生が環境や林業に関する発表や意見交換を行う勉強会を実施し、相互理解を深めました。



【株式会社じょうてつ】

令和4年5月に札幌市と協定を締結。「じょうてつの森づくりプロジェクト」を称して、森林整備に参加し、令和4年度は5月（記念植樹）、6月（下刈り等）、8月（地拵え等）、10月（植樹等）、2月（間伐予定）の5回、活動を実施しました。年間を通じて森林整備に関わることで、より深く森林づくりについて理解できるプログラムとなっています。



【エステー株式会社・株式会社北都】

令和4年7月に北海道と3者協定を締結し、令和4年10月5日に「植樹会・木育教室」を開催しました。社員のほか地元小学生も参加。厚岸町内道有林での植樹会では、自社製品に活用しているトドマツを植樹し、木育教室ではトドマツ精油抽出と香りに関する講義と地域材を活用した鉛筆づくりを行いました。

